

# 平成28年度予算見積調書

課室名：就業支援課  
 担当名：障害者支援・人材確保担当  
 内線：4535 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B113	障害者雇用推進事業費			一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	障害者雇用促進費	
事業期間	平成23年度～	根拠法令	障害者の雇用の促進等に関する法律			戦略項目	04 雇用の安心		
					分野施策	020204	障害者の就労支援		
<p>1 事業の概要</p> <p>障害者雇用を拡大するため、企業経営者に障害者雇用を直接・強力に働きかける障害者雇用開拓員を5人配置し、企業に対する雇用開拓を推進する。</p> <p>また、短期雇用体験による企業の障害者雇用に対する理解を深めるとともに、就労後の職場定着支援の強化を図る。</p> <p>(1) 障害者雇用開拓推進 3,796千円                  (2) 障害者雇用開拓推進(非常勤) 16,281千円                  (3) 障害者雇用優良企業認証 152千円                  (4) 障害者雇用開拓・チャレンジ体験事業 19,639千円                  (5) 障害者ジョブアセスメント促進事業 300千円                  (6) 障害者職場定着支援事業 32,443千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 障害者雇用開拓推進 3,796千円                  厳しい就業状況にある障害者雇用を促進するため、障害者雇用開拓員を5人配置し、障害者雇用の受け皿である企業に対して積極的に雇用開拓を行う。</p> <p>イ 障害者雇用開拓推進(非常勤) 16,281千円                  ウ 障害者雇用優良企業認証 152千円                  障害者雇用に積極的に取り組んでいる企業を埼玉県が認証し、その取組内容を県のホームページ等で広く紹介することにより、社会的に評価されることを通じて、企業等における障害者雇用の理解と促進を図る。</p> <p>エ 障害者雇用開拓・チャレンジ体験事業 19,639千円                  障害者雇用の経験がない企業で短期雇用訓練を実施し、企業の障害者雇用に対する理解を深め雇用を促進する。</p> <p>オ 障害者ジョブアセスメント促進事業 300千円                  職業評価支援ツールを使い、障害者一人ひとりの職業適性をきめ細かく評価することにより、雇用のミスマッチを解消し早期離職を防止する。</p> <p>カ 障害者職場定着支援事業 32,443千円                  企業等からの要請により障害者の職場適応援助者(ジョブコーチ)を派遣し、障害者の職場定着を図る。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 障害者雇用開拓員                  (ア) 民間企業の法定雇用率が平成25年4月1日から現行の1.8% 2.0%へ引き上げられたことに伴い、従業員数50人～55人規模企業に対する雇用開拓の強化。                  (イ) 平成26年6月1日現在の県内の障害者雇用率未達成企業1,625社に対する雇用開拓の強化。</p> <p>イ 障害者雇用開拓・チャレンジ体験事業                  短期雇用体験を企業に働きかける障害者雇用チャレンジ推進員3人を配置し、体験受入企業を開拓(年間180社)</p> <p>エ 障害者ジョブアセスメント事業                  障害者就業・生活支援センターに配備した職業評価支援ツールにより、年間1,700件の職業評価を実施。</p> <p>オ 障害者職場定着支援事業                  ジョブコーチ6人を配置し、年間200人の職場定着支援を実施。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費 9,500千円×2.7人=25,650千円</p>									
財 源 内 訳									
予算額		諸収入						一般財源	前年との対比
決定額	72,611	1,975						70,636	3,761
前年額	76,372	1,868						74,504	